

受験番号	
------	--

# 令和 6 年度 編入学試験 学力検査問題

## 理 科

### 注意事項

- 問題用紙は表紙を含めて 8 枚です。
- 解答中、落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所を発見した場合は、直ちに挙手をして監督者に申し出てください。
- 問題用紙のホッチキスははずさないでください。
- 解答は問題用紙に記入してください。
- 問題用紙の余白はメモや計算に使用しても構いません。
- 得点欄には何も記入しないでください。
- 検査終了後、退出の指示があるまで退出してはいけません。

舞鶴工業高等専門学校

令和 6 年度 編入学試験 学力検査問題

科目	理 科	受験番号	氏名	
----	-----	------	----	--

総得点	
-----	--

問 1 図 1 のように、水平でなめらかな床の上に置かれた質量  $M$  の板 A の上に、質量  $m$  の物体 B がのっている。板 A に大きさ  $F$  の右向きの力を加え続けたところ、板 A は運動し、物体 B は板 A の上をすべりながら運動した。このとき、A と B の間の動摩擦係数を  $\mu$ 、重力加速度の大きさを  $g$  として、以下の各間に答えよ。ただし、右向きを正とする。

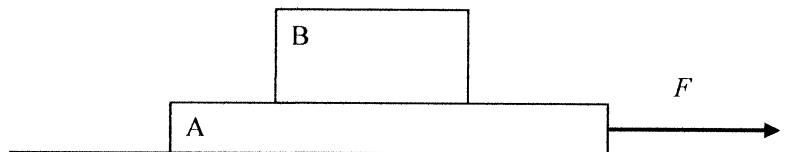


図 1

(1) 板 A に生じる加速度  $a_1$  を求めよ。(6 点)

(2) 物体 B に生じる加速度  $a_2$  を求めよ。(6 点)

下線より上には何も記述しないこと

---

問2 図2のように、傾きが $\theta$ のあらい斜面の下端から、質量 $m$ の物体に速さ $v_0$ を与えて斜面をすべり上がらせる。物体と斜面との間の動摩擦係数を $\mu$ 、重力加速度の大きさを $g$ とするとき、以下の各間に答えよ。

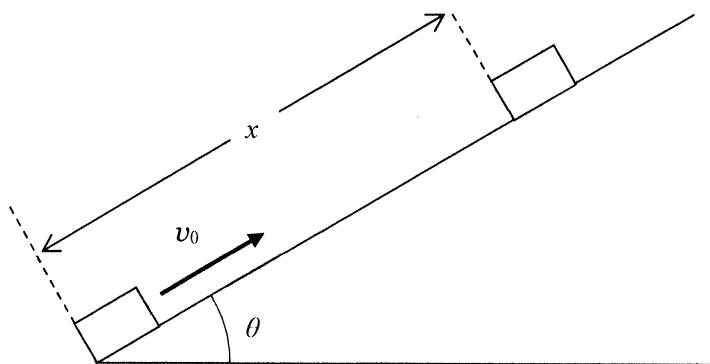


図2

(1) 斜面をすべり上がるとき、物体に働く動摩擦力の大きさ $F'$ を求めよ。(6点)

(2) 物体が最高点に達するまでに、斜面に沿って進んだ距離 $x$ を求めよ。(7点)

下線より上には何も記述しないこと

---

- (3) 物体は最高点に達した後、斜面をすべり下りて下端まで戻った。最高点に達したときから下端に戻るまでの、物体の力学的エネルギーの変化  $\Delta E$  を求めよ。(6 点)
- (4) 再び下端に戻ったときの物体の速さ  $v$  を求めよ。(7 点)

下線より上には何も記述しないこと

---

問3 図3のように、なめらかに動くピストンをそなえたシリンダーに、单原子分子理想気体が  $n$  [mol] 入っている。ピストンの質量は  $m$  [kg], 断面積は  $S$  [ $\text{m}^2$ ] である。このシリンダー内の気体に熱量を加えたところ、気体の温度は  $T_0$  [K] から  $T_1$  [K] に上昇した。このとき、以下の各間に答えよ。ただし、大気圧は  $p_0$  [Pa] であるとし、重力加速度の大きさを  $g$  [ $\text{m}/\text{s}^2$ ], 気体定数を  $R$  [ $\text{J}/(\text{mol}\cdot\text{K})$ ] とする。

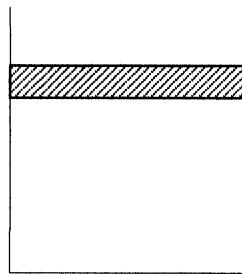


図3

(1) 热量を加える前の最初の状態における、シリンダー内の気体の圧力  $p$  [Pa]を求めよ。(6点)

(2) 热量を加える前後での、シリンダー内の気体の体積の変化  $\Delta V$  [ $\text{m}^3$ ] を求めよ。(6点)

下線より上には何も記述しないこと

---

(3) 熱量を加える前後での、気体の内部エネルギーの変化  $\Delta U [J]$  を求めよ。(6 点)

(4) 熱量を加える前後で、気体が外部にした仕事  $W' [J]$  を求めよ。(6 点)

(5) 気体に加えられた熱量  $Q [J]$  を求めよ。(6 点)

下線より上には何も記述しないこと

---

問4 図4のような $xy$ 平面上の原点Oに、電気量 $q$  [C] の点電荷を、点A( $L, 0$ )に電気量 $-2\sqrt{2}q$  [C] の点電荷を置いた。クーロンの法則の比例定数を $k$  [N·m<sup>2</sup>/C<sup>2</sup>]として、以下の各間に答えよ。

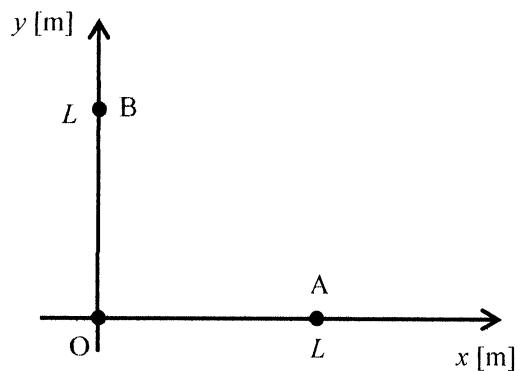


図4

- (1) 点B( $0, L$ )における電場の強さを求めよ。(7点)
- (2) 無限遠を基準としたときの、点Bの電位を求めよ。(7点)

## 下線より上には何も記述しないこと

---

問5 以下の各間に答えよ。

- (1) 静止している観測者に向かって、振動数  $800\text{ Hz}$  の音を出しながら  $20\text{ m/s}$  で近づいている車がある。このとき、観測者が聞く音の振動数を求めよ。ただし、音の速さを  $340\text{ m/s}$  とする。(6点)

- (2) 両端を固定した長さ  $1.20\text{ m}$  の弦に 3 倍振動の定在波が生じている。波が弦を伝わる速さが  $36\text{ m/s}$  のとき、この定在波の振動数を求めよ。(6点)

- (3) 屈折率 1 の空気中から屈折率  $\sqrt{3}$  のプリズムに、 $60^\circ$  の入射角で光を入射させたところ、光は屈折してプリズム内に進んだ。このときの光の屈折角を求めよ。(6点)